

別紙2 データ化項目等について

1. データ化項目

- ・予診票、月報インフルエンザ予防接種実施報告書のイメージ図は別紙3のとおり。
- ・専用端末（外部との接続ができない端末）で入力すること。
- ・下記の事項をデータ化する項目とする。
- ・判別不能な記載等のためblankでパンチした等、パンチした内容に関する連絡事項については、予診票に付箋を貼り、どう処理したかを記入すること。

① カナ氏名 15桁（半角カナ）

※氏名間スペース有無、大文字小文字区別は問わないが、全データで統一すること。

② 生年月日 7桁（半角数字）

※大正「2」、昭和「3」で入力。（例：昭和20年1月1日＝「3200101」）

和暦に○がない場合は、予診票に記載の年齢で判断し入力すること。

西暦で記載されている場合は和暦変換の上、入力すること。

③ 性別 1桁（半角数字）※男「1」、女「2」で入力

④ 接種年月日 7桁（半角数字）

※令和＝5で入力。（例：令和4年10月10日＝「5041010」）

西暦で記載されている場合は和暦変換の上、入力すること。

⑤ 費用区分 1桁（半角数字）※今回は「1」固定

⑥ 医療機関コード 6桁（半角数字）

※月報インフルエンザ予防接種実施報告書に記載のコードを各束で固定入力。

⑦ 通し番号 5桁（半角数字）

※受託者が全予診票に通し番号を振り、その番号を入力すること。

接種日時時点で満60～65歳未満の者は、添付資料（障害者手帳の写し等）があるためこれには通し番号を振らないよう注意すること。

⑧ 予備項目 214桁（半角カナ）

※ALLblankとする。

※①～⑤、⑦は予診票より、⑥は月報インフルエンザ予防接種実施報告書より入力。

2. 納品時のファイルについて

- ・固定長 256桁のテキストファイルで作成すること。
- ・文字コードは「Shift_JIS」で作成すること。
- ・ファイル名は「KINF_XXX.txt」とする。
※「XXX」は納品ファイル数に応じて「001」～「999」とする。
ファイル数が1件の場合は「001」とする。